

図書館だより

No.30

2025（令和7年）6月27日

石岡商業高校 図書委員会



皆さんは「読書難民」という言葉を聞いたことがありますか。出版科学研究所によると1日1店以上のペースで街の書店が消えているため、本と出会う機会を失う人が増えており。「書店ゼロ」自治体は全国で約29%に達するそうです。県内でも本屋がない自治体は、かすみがうら、つくばみらい、小美玉、美浦、河内、五霞の6市町村(茨城新聞2025年3月16日付)。デジタル化の進展によりECで電子書籍を購入するのが当たり前となっている今日ですが、1冊の文庫本を求めてあなたも街の本屋さんに出かけてみませんか。

読むこと、書くこと、自分を知ること。

第71回 青少年読書感想文全国コンクール

主催/公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援/文部科学省・こども家庭庁 協賛/サントリーホールディングス株式会社

高校生の読書感想文の課題で、必要な文字数は一般的に、原稿用紙平均5枚程度、約2,000文字前後指定されている。大まかな構成としては、6つの段落に分けて考えます。1.タイトル 2.なぜその本を読もうと決めたのか?(約200文字) 3.本のあらすじと簡単な内容(約200文字) 4.印象に残った点、感銘を受けた箇所の紹介(約500文字) 5.上記の自分なりの感想や意見を書く(約600文字) 6.学びになったこと、今後に活かせることをまとめる(約500文字) 読書感想文の構成で重要なポイントは、本を読んだ後に自分なりの感想と意見・学んだこと、未来に活かすこと。自分なりの意見や感想があることで、オリジナリティある読書感想文に。<読書感想文の書き方のコツより>

- 課題読書・自由読書
 - 応募票は図書館にあります
 - 〆切は9月19日です
- ※ 詳細は図書館担当者まで聞きにきてください。

課題読書： 銀河の図書館

「ほんとうの幸い」って、何だろう？

県立野亜高校の図書室で活動する「イーハトー部」は、宮沢賢治を研究する弱小同好会だ。部長だった風見先輩は、なぜ突然学校から消えてしまったのか。高校生たちは、賢治が残した言葉や詩、そして未完の傑作『銀河鉄道の夜』をひもときながら、先輩の謎を追っていき、やがてそれぞれの「ほんとう」と直面する。



CODAのぼくが見る世界

※CODAとは、Children of Deaf Adultsの略(CODA)で、聴こえない/聴こえにくい親のもとで育つ、聴こえる子どものこと。「聴こえない親を持ったことで、たしかに必要な以上の苦勞をする可能性は否めない。けれど、過去を振り返ったとき、そこにネガティブな想い出しかないのかというと、そんなことはない。聴こえない親と過ごした時間のなかには、幸せな瞬間がたくさんある。そこは“ふつう”の子どもたちと同じなのだ。」

新着本案内 図書館入口より正面書架に新着図書コーナーがあります

| 書名 | 著者名 |
|---------------------|-----------|
| なぜ人は自分を責めてしまうのか | 信田さよ子 |
| 図書館を学問する | 佐藤翔 |
| 日本列島はすごい | 伊藤孝 |
| ことばの番人 | 高橋秀実 |
| 田沼意次・意知 父子を誰が消し去ったか | 秦新二 竹之下誠一 |
| 筑波山 徹底パーフェクトガイド | 筑波山ガイド編集部 |
| 虚史のリズム | 奥泉 光 |
| 隣の国の人々と出会う | 斎藤真理子 |
| すべての、白いものたちの | ハン・ガン |
| そして少女は、孤島に消える | 彩坂美月 |
| トラウマ 「こころの傷」をどう癒すか | 杉山登志郎 |
| 47都道府県ご当地文化百科〈8〉茨城県 | 丸善出版【編】 |
| 待ってろ！ 甲子園 | 日比野恭三 |
| 銀河の図書室 | 名取佐和子 |



| | |
|----------------------------|------------|
| 高校生からわかる日本経済 | 金子勝 |
| ネットでいじめられたら、どうすればいいの? | 春名風花 |
| 完全版 面白くて眠れなくなる数学 | 桜井進 |
| 耳に棲むもの | 小川洋子 |
| ひまわり | 新川帆立 |
| 最新のスポーツ科学で強くなる | 後藤一成 |
| 生きることは頼ること | 戸谷 洋志 |
| 教養の鍛錬 | 石井洋二郎 |
| 現代調理道具論 | 稲田俊輔 |
| 問題。以下の文書を読んで、家族の幸せの形を答えなさい | 早見和真 |
| アルプス席の母 | 早見和真 |
| カフネ | 阿部暁子 |
| 恋とか愛とかやさしさなら | 一穂ミチ |
| 小説 | 野崎まど |
| 死んだ山田と教室 | 金子玲介 |
| 本を読むだけで脳は若返る | 川島隆太 |
| 目には目を | 新川 帆立 |
| 名作で読む日本近代史 | 北村 隆志/木村 孝 |
| ウソを見破る統計学—退屈させない統計入門 | 神永 正博 |
| フィンランドの高校生が学んでいる人生を変える教養 | 岩竹 美加子 |



| | |
|-------------------------------|---------------|
| 涙にも国籍はあるのでしょうか | 三浦英之 |
| C線上のエリア | 湊かなえ |
| 対馬の海に沈む | 窪田新之助 |
| 人生の目的 | 高森顕徹/茂本ヒデキチ |
| 怖い日本語 | 下重暁子 |
| 論理的思考とは何か | 渡邊 雅子 |
| カラフル | 阿部暁子 |
| 追跡 | 伊岡 瞬 |
| PRIZE | 村山 由佳 |
| 四月のある晴れた朝に100パーセントの女の子に出会うこと | 文/村上春樹 ・ 絵/高妍 |
| 笑顔がたえない36の家訓—15人大家族うるしやま家のママ流 | 漆山 佳月 |
| 20代で得た知見 | F |
| コーダのぼくが見る世界 | 五十嵐 大 |
| セルフイの死 | 本谷有希子 |
| ウクライナはなぜ戦い続けるのか | 高世仁 |
| 人生を変えたコント | せいや |
| 死の瞬間 - 人はなぜ好奇心を抱くのか | 春日武彦 |
| 汜濫の家 | 佐野 広実 |
| 路地裏の二・二六 | 伊吹 亜門 |

夏季休業中の休館日 8月9日(土)～17日

(B)